

広報たしろ

昭和41年3月号

豊かで
明るく
住みよい } 町づくりに
努めましょう

編集と発行 鹿児島県肝属郡田代町役場
印刷 株式会社 綜合印刷

人口統計 2月末日現在 6,776人
男子3,258人 女子3,518人

町振興大会

盛大に行わる

昭和四十年年度田代町振興大会は二月二十日午前十時から田代小学校講堂で、例年になく多数の出席をいただき盛大に行われました。

今年の各種表彰は、昨年に準じて「仲間づくり」「物づくり」「環境づくり」の三部門に別けて、多数の方々や部落小組合がそれぞれ表彰されました。

中には「物づくり」の部で、たばこ収納代金だけで一〇〇万円を突破、緑茶製品販売代金四三万八千円（反当り一、四万六千円）を越えるといった、これまでに実現出来得なかった実績を上げられた方もありました。

- 三月の主な行事
- 一日 田代高校卒業式、川原青年学級
 - 二日 町婦人会総会
 - 五日 田代中、小学校落成式
 - 六日 青年団定期総会
 - 七日 大原青年学級
 - 八日 民生委員会、消防非常召集訓練、田代中就職者壮行会、住民税申告指導（十八日まで）
 - 九日 青少年協映画座談会、大原中就職者壮行会、農業委員会
 - 十日 保健福祉運営委員会
 - 十一日 社会教育委員会、田代高入試、麓青年学級
 - 十二日 議会招集
 - 十四日 田代中卒業式
 - 十五日 選管委員会、大原卒業式、川原青年学級
 - 十六日 妊婦検審
 - 十七日 保育園卒園式
 - 十八日 立神農道審査
 - 二十日 麓青年学級研修旅行
 - 二十一日 春分の日、吾平町議会合同協議会
 - 二十三日 田代小、大原小卒業式
 - 二十五日 乳児検診
 - 二十八日 ツベルクリン注射
 - 二十九日 永寿会総会



口正人君の「養蚕自立農家を目指して」高校生の中野光郎君、浜田かずみさんの「私達の思うこと考えること」と題した発表、それに県民謡会による演芸などがあり、無事終了しました。



田代中学校校舎落成

田代中学校新築鉄筋コンクリート二階校舎、普通教室五五一坪、特別教室二四八坪は一月末に完成いたしました。

生徒は落成式をまたずに、旧校舎に別れを告げて二月五日、待望の新校舎へ移り気分も新たに勉強に運動に一生懸命です。

工事金額は八〇、四五四、一九円で



このころは大半の子どもが幼稚園課程を経てきていますので、新入学といっても以前ほど心配はないと思いますが、最低つぎのようなことだけは身につけておきたいものです。

①あいさつができること。
②自分の名前が言える、書ける、読めること。
③ハイ、イエエの意志表示ができること。
④ハンカチ、ちり紙の使い方と管理ができること。
⑤自分で洋服の脱着ができて、用便がたせること。

などの社会生活での基礎を教えておけば十分です。字を教えこんだりすると、かえって学校の授業にさしかえるものです。

小学校入学前の準備

新入学児童名簿

今年小学校に入学される方は、次の方々です。

田代小学校一二四名、大原小学校四二名、計一六六名で昨年に比

部 落	児童氏名	部 落	児童氏名	部 落	児童氏名	部 落	児童氏名	部 落	児童氏名
通一次	江利子	通一次	江利子	通一次	江利子	通一次	江利子	通一次	江利子
下原	田中	下原	田中	下原	田中	下原	田中	下原	田中
毛宮	安下	毛宮	安下	毛宮	安下	毛宮	安下	毛宮	安下
...	...	...	...	...	...	...	...	...	...

県下一の素晴らしい学校

田代中 二年三組 井手栄子

「新校舎はすごいわね」
「こんどの学校は、とってもすてきですって」と、だれもが、びっくりにほめるくらい、実にすばらしい私たちの中学校である。

普通教室や特別教室のゆかは大変な厚みで、トイレは水洗である。理科室の机の上には、ガスバーナーが、ひいてあり、コックもある。男子技術科室は、普通教室の二倍から二・五倍くらいあり、木工も、室内で出来るようになっていた。調理台も、ステンレスでそれぞれにガスと水道がついており、これからの調理の時間がた

記念植樹祭



去る二月二十三日、川床町有林伐採跡に郡内各市町の林業関係者や町議員、役場職員等約八十名が参加して植樹祭が行われました。

この植樹祭は、林業構造改善事業と田代中学校建設を記念し、又鹿児島県緑化推進肝属支部と共催で行われたもので、面積二町五反約八千本が植付られました。

皆さんと共に成育を期待いたします。

いる。めずらしいといえは、音楽室の黒板。二段式になっており一枚の黒板に書き終え、上の方へあげると、もう一枚の黒板がおりてくる。という便利な黒板である。

また、楽器棚がふえて、プラスチック部員は、たいへん喜んでいて図書室も、旧校舎の「図書ろうか」(私たちはそう呼んでいた。)とすると、問題にならないくらいすばらしい。これからは、思いきりたくさんの本が読める。と、本さきがいのニクネームの友達は大はりきり。

普通教室にはいると、今までの戸は、ガタガタしていて、上の方をたいたたり、足でけたりしなれば、出入口の役目を果たしてくれなかった。でも、こんどの戸はえんりやがちに、開閉をしなれば、戸についているガラスがわれりではないかと、こわごわにとりあつかっている。室内は、ゆかもかべもなにもかも、新しい立派なものだが、机がもとのままの古い机で、ちょっとさびしいが、旧校舎を、思い出す。唯一の大事なものであろう。黒板は、窓からの光が、反射しても、ひからず、ろうか側の生徒が、安心して字がみえ、学習できるようふうしてある。すばらしいアイデアである。窓は一枚ガラスで、とっても明るく、けいこう燈もいらぬ。なんとこのガラス一枚が千二百円もするの。めずらしいといえは、音楽室の黒板。二段式になっており一枚の黒板に書き終え、上の方へあげると、もう一枚の黒板がおりてくる。という便利な黒板である。

また、楽器棚がふえて、プラスチック部員は、たいへん喜んでいて図書室も、旧校舎の「図書ろうか」(私たちはそう呼んでいた。)とすると、問題にならないくらいすばらしい。これからは、思いきりたくさんの本が読める。と、本さきがいのニクネームの友達は大はりきり。

普通教室にはいると、今までの戸は、ガタガタしていて、上の方をたいたたり、足でけたりしなれば、出入口の役目を果たしてくれなかった。でも、こんどの戸はえんりやがちに、開閉をしなれば、戸についているガラスがわれりではないかと、こわごわにとりあつかっている。室内は、ゆかもかべもなにもかも、新しい立派なものだが、机がもとのままの古い机で、ちょっとさびしいが、旧校舎を、思い出す。唯一の大事なものであろう。黒板は、窓からの光が、反射しても、ひからず、ろうか側の生徒が、安心して字がみえ、学習できるようふうしてある。すばらしいアイデアである。窓は一枚ガラスで、とっても明るく、けいこう燈もいらぬ。なんとこのガラス一枚が千二百円もする

学窓を巣立つ人と

社会保険

この三月学窓を巣立つみなさんは、いま新しい人生への期待と抱負に胸をふくらましていくことでしょう。

しかし、一方これからの一本立ちの長い人生には、いつ、なんどき病气やけがをするかも知れません。いままでのようにただ頼りすがるといふわけにはいきませんそこで、このようなときの「く

らしの保障」をしようとするのが社会保険です。

みなさんは学校を卒業して、社会に出ると「一人前」になって「被保険者」として、健康保険、厚生年金保険、日雇労働者健康保険、船員保険、国民年金、失業保険、労働者災害補償保険などに加入することになります。

このような制度は、国民年金を除いては、その就職した会社などが加入の手続きをすることになっています。しかし、これらの保険の給付をうける事故はいつおこるかかわらないし、また遠い先のことであつたりするため、元氣な若い人たちにとっては関心がうすいかも知れません。「災難はいつくるかわからない」万が一、このような事故があつたとき社会保険の

仕組みや内容を知らないため「被保険者証」をもたずに、医者にかかって、医者代も払えないといふのではせっかくの社会保険が、なんの意味もないものになり、みなさんにとっても大きな損になります。

そこで、みなさんは、これらの制度を十分知ってもらい、希望と安心にみちて、社会で活躍していただきたいものです。

交通事故から
子供をまもろう

①口でやかましく言うより実際に道路に出て、手をあげていっしょに横断歩道を渡ってみたり、曲りかどでは左右を見て曲ることを教える。実地教育が最上の方法といふこと。

②事故防止の方法を、子どもの習慣にまでもっていく。

③小学生の場合、忘れものにとり帰宅途中の事故が多いことは子どもが忘れものに心をうばわれていることから起こります。子どもを学校や遠足へ出す場合は、念をいれて忘れ物がないように点検してやること。

④幼児を外につれていく場合は

者がふえております。

とくに、子どもの交通事故は毎年ふえるばかり、来月から新入学児童の通学も始まりますが、かわいらしい一年生が交通事故でけがをしたり、命を失ったりするのはなんとしても防がねばなりません。

次に母親が子どもを守る要点を四つをかかげてみました。

戸籍に関する情報は

ホームページ上では

掲載していません

必ず、子どもは家並み側を歩かせ
幼児の手をしっかり母親の方から
握ってやること。スカートなどに
つかまらせて歩いている母親があ
ります。事故のもとです。



完納の手で育てよう

明るい田代

今月は国税の

第3期納期です

